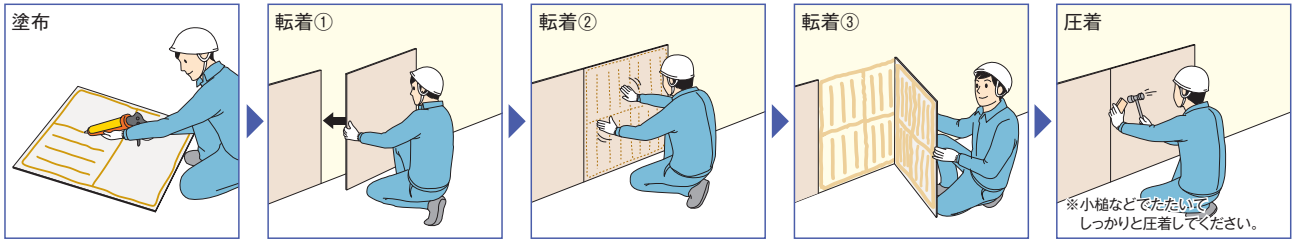


# 施工ガイド

## アイカ腰壁システム・サンタリー巾木・マーレスボード壁面施工

内装パネル・部材施工用接着剤 RQ-760N 施工ガイド

### パネル



### 見切り



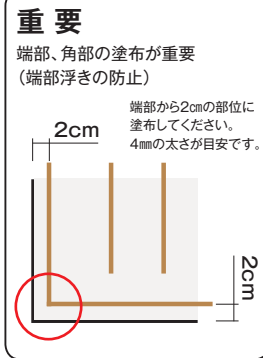
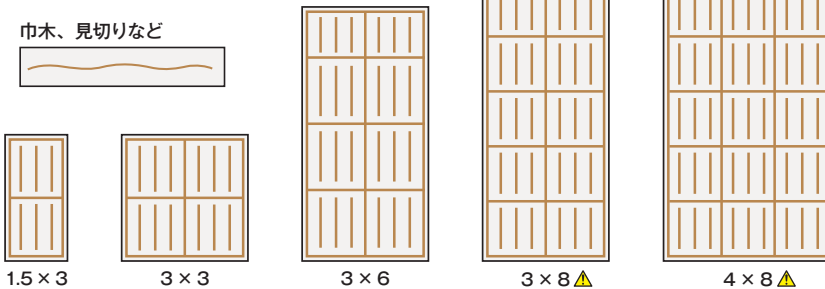
#### [接着剤の塗布時のご注意]

- 外周に必ず塗布してください。(端部浮きの防止)
- 端部から2cmの部位に塗布してください。4mmの太さが目安です。(転着して端部まで広がる位置です)
- 仕上げ材3尺×3尺 2枚に対して、接着剤(RQ-760N)を1本が目安の塗布量です。

### 塗布パターン

※450mm角より小さくなるように塗布します。  
外周塗布が不足すると端部が浮きます。  
内側の塗布不足も浮きの原因になります。

#### 巾木、見切りなど



#### ⚠ 注意

※3×8、4×8など大判サイズの施工は転着不良に注意! 転着の際、手が届きにくい上部や下端は、過乾燥や圧縮不足など転着が不十分になる懸念があり、施工の際2人作業とするなど十分にご注意ください。(事前に作業が可能かご確認ください)

#### ■施工手順(例:化粧合板の壁面施工)

- 下地、パネル材のゴミ・鏽・埃・油脂・塗装を落とし、良く乾燥させてください。
- 塗布パターンに基づき接着剤の塗布幅が4~5mmになるようにピート状に塗布してください。化粧合板の場合は端部から2cmの位置が塗布の目安です。
- **塗布後すぐに**接着面同士を重ね合せ、上から手のひらで十分に押さえつけ、接着剤をよくなじませてください。(下記イラスト 転着①~③)
- 仕上げ材を一旦剥がし、**夏場5分/冬場10分程度放置乾燥し(手でふれてベトツキがなくなるまで)**、再びもとの位置に貼り合わせ、当て木をして小槌などでたたいてしっかりと圧着してください。
- 転着後の**貼り合わせ可能時間は、夏場5~60分・冬場10~35分**です。**過乾燥に注意**し、手でふれてベトツキがなくなったらすぐに貼り合わせてください。
- 貼り付け後は、接着剤が硬化するまで養生してください。

#### ■施工上の注意

- 転着し一旦剥した際、**下地と仕上げ材双方に接着剤が付いていることを確認**してください。転着が不十分な場合は、塗り足すなどしてください。
- パネル材の施工では外周の端部塗布が重要(端部の浮きを防ぐ)。  
※天井面への化粧パネル施工には適していません。  
※セラールの施工には適していません。セラールの施工には使用しないでください。  
※艶有り化粧ボード、薄物化粧MDF(3mm程度)では貼りあがり外観が悪くなる場合があります。ご使用を避けてください。  
※建築基準法・火災予防条例などの法令・法規に従って施工してください。

# 納まり図 3 6 (3mm厚・6mm厚パネル用)

3mmタイプ・6mmタイプ

## アイカ腰壁システム

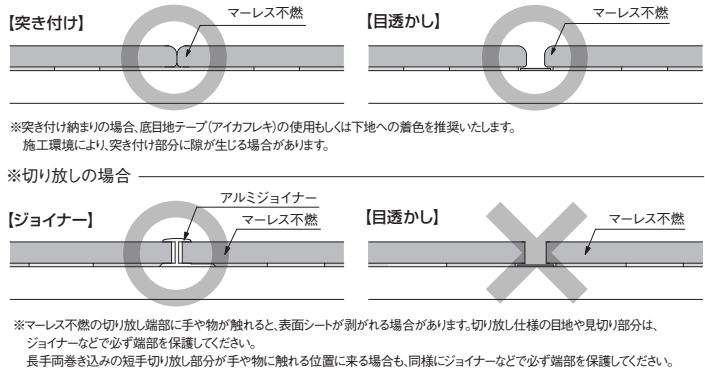
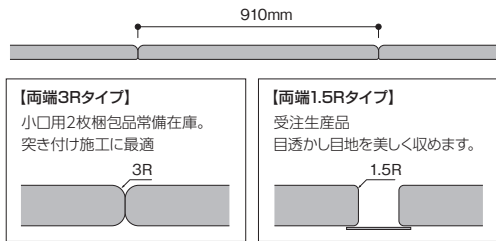
納まり図 ※セラルールエッジはW910mmの端部R仕様です。割付の際はW910を基準としてください。

セラルールタイプ		マーレスボードタイプ		マーレス不燃タイプ	
見切り	巾木	見切り	巾木	見切り	巾木
出隅	平目地	出隅	平目地	出隅	

セラルール、セラルールエッジ入隅 / 枠際納まり	マーレス不燃入隅 / 枠際納まり	マーレス不燃・セラルール巾木仕様	マーレス不燃 平目地

※マーレス不燃の端部を保護するジョイナーには、同柄のオルティフィルム貼り、または近似色塗染品を受注生産で対応いたします。価格及び納期についてはP47～P50をご覧ください。  
 ※目透かし納め部分の底目地テープ(アイカフレキ)は20mm巾を使用してください。目地テープの巾が広い場合、接着不良となる懸念があります。 ※セラルールエッジの両端は薄くなっていますので、取り扱いにご注意ください。

**■ マーレス不燃の割り付け、目地納めの注意**  
 マーレス不燃はW910の両端3R仕様です。突き付け施工が可能で、ジョイナー等を使用せず、目地納めを美しく容易に施工することが可能です。化粧目透かし貼りの際に目地を美しく収める両端1.5R仕様も受注が可能です。



**■ 使用接着剤、施工方法** ※施工方法につきましては最寄の当社へお問合せください。

パネル・部材	使用する接着剤、施工部材	施工方法
セラルール、セラルールエッジ・マーレス不燃	専用接着剤: SE-1 専用仮留めテープ: ZK-31	仮留めテープと専用接着剤併用
出隅部材		
マーレスボード	推奨: ゴム系溶剤型(マスティック型)接着剤 RQ-760N	マーレスボード、腰壁部材の片面に塗布し、下地石膏ボードなど接着する面に押し付け接着剤を転着。一旦剥がし、夏場5分/冬場10分程度放置乾燥し(手で触れてべとつきが無くなるまで)、再び元の位置に貼り合わせ、当て木をして小槌などでたたいてしっかり圧着する。
見切り・巾木・コーナー部材		